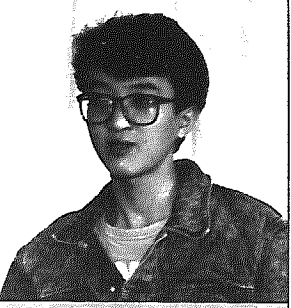


佐藤真奈美さん(北場・歯科衛生師・21歳・しし座・0型)は「明るいイメージを作ってくれることを為政者の皆さんに望みます」と言います。



「今の役場庁舎は豊かな黒埼町に合わないから、新しい庁舎に建て換えては」と笠原崇さん(川原・旅行代理店勤務・21歳・おうし座・0型)



「為政者の皆さんは、町民みんなのためになることを考えて頑張ってください」と言う五十嵐有里子さん(北場・保母・21歳・さそり座・0型)



堀内真人さん(善久東・照明器具販売・21歳・ふたご座・0型)は「黒埼町はほんとは特色のない町だから、1つシンボルになるような建物をもっとほしい」と言います。

佐藤さん

笠原さん

五十嵐さん

堀内さん

今の若い人のことをどのよう

うのは、プライベートな時間をつぶしてでも働けと言うけど、スパッと割り切ってる人はやる、というのが今の若い人ですね、自分も含めて。仕事なんかでもそうです。ちょっと前のかたと仕事するために生まれてきたみたいなの考え方がありますが、仕事するのはお金ももうためであって、遊びたいからであって、つまり自分のためにやっていくと思っています。

新人類と呼ばれる方はピンときますか。
佐藤 自分のことじゃないから。
笠原 どういうのを新人類と

いうのかわからない。都合のいいときは使います。
黒埼町のイメージをお聴きしたいのですが、自分のものでも、周りの人のでもかまいません。

笠原 この町に住んでいるの

でも今のままでは

使われるようになって5年近くになります。いつか町の未来は今、何を考えているのか、黒埼町をどう思っているのか、のかたに集まっていただき、話し合ってもらいました。

でどうしても客観的には見られない。

堀内 やっぱいいなかで、ベッドタウンというイメージがあります。

佐藤 祭りみたいな町全体の行事がなくて、まとまりがあまりないようです。静かなのはいいけれど、でも、盛り上がる時には盛り上がり過ぎてほしい。

五十嵐 住むにはのどかだいいと思います。町の情勢とかがよくわからないのですが、この町は好きです。

皆さん、黒埼町は好きですか。
佐藤 好きです。住みやすいし、でも場所によって違いがあります。交通の便がもう少しよければ。

堀内 黒埼町は好きです。佐藤 でも、買物をするときなど、住所を書かせられるのは、いやですね。

う目で見られる。

高校時代は新潟市内の高校に通ってられたのですが、そこではどうでしたか。

佐藤 四十七人いるクラスの中で一人だけ農家だったので、社会の時間にそういうのがでるとクラスの視線を浴びることに。クラスの人のどうやって暮らしているの、なんて聞かれたりもしました。

東京へ行ってみたいという考えはなかったですか。
五十嵐 ありました。親の反対がありましたし、東京へ行きたいということではなく、一生に一度は一人で住んでみたいという考えを持っていました。

佐藤 東京へあこがれるというわけではないけれど、遊びに行くところという感じですね。遠くへ行くと、お金もかかるし、友だちにも会えないし。

堀内 三、四年は遊びに行き

たいなという考えはあります。

東京は活気あふれた場所という感じで、そういうところは好きですから、行ってみたい。

笠原 行きたいという気はないですね。ここが一番いい。それに、新人類と呼ばれるながらも古い考えの持ち主で、私はせがれですから。

町議員の公職選挙法違反や百条委員会など、大きく町を揺るがしている問題についてどう思いますか。
佐藤 どこにでもあることが見つかった、そういう問題なのではない。でもそれはやっぱりいけないこと。私たちは被害がなかったから、悠長なことを言ってしまうのかもしれない。

反響はどうでしたか。県外の親戚から電話が来たとか、そういったことは。
堀内 東京に住んでいる人から、全国版で出たから何があ

町は好き。

「新人類」ということばが来をになうことになる若者たちが。昨年、成人式を迎えた4

佐藤 この年まで黒埼は黒埼という頭でいたから、新潟市黒埼みたいなのは信じられないという感じ。年代によって差があるのでは。私たちはどつちでもいいです、名前的には。

堀内 昔から合併するという話はあったけれど、ここまで頑張ってきたし、今のような疑問のあるままで新潟へ合併してほしくないですね。意地です。町じゃなくなったら、なんの特色もないただの地域になってしまうって、おもしろくない。

将来のまち
—— 将来、黒埼はこうなってほしいというのは、ありますか。
佐藤 農業が盛んな町です。観光客の皆さんに作業してもらおうとか、もちつきを体験してもらおうとかしたら、いいと思うのですが。

今、お母さんたちにそういうことを言っても、生きていくのに精一杯頑張っているから、観光客相手に仕事し

てられないって感じ。黒埼の外へ外るといってもなかつたし。若い人だったら、黒埼を出て社会を見ることもできるから、いいのでは。もし、そういう企画をするなら、今のうちだと思えます。

堀内 若者が遊べるような場所、家族同士でいける憩いの場をつくってほしい。

佐藤 新しい人が町へ来るのはいいことなんです。みんな他人だから他人のままでおわりそう、こわいって言うか…… 仲よくなるといいな、と思います。

二十世紀の黒埼町はどうなっているでしょうか。
堀内 観光するような場所ができれば、一気に伸びて、おもしろい町になると思うんですけど。期待しています。

佐藤 確実に言えることは今よりもっとたくさん家が建っているんだろうということ。

私はのどかなところに育ったせいか、混んでいるところが苦手なんです。だから、気が重いです。

五十嵐 自分が子供のころ、田んぼなんかへ出て遊んでいたから、小さいころのことを思い出すとすごく楽しいんですよ。東京ほど発展はしないと思うけど、東京なんかでなく、遊ぶのもコンクリートの上という話を聞くと、あんまり発展しすぎるのもよくないなって思います。便利な面からだけではなくて違う見方をするような人もいて、よく話し合っ決めていけたらいいと思います。

つたんだ、と聞いてきました。仕事先でも聞かれました。町が小さくて、選挙の時はお金を使うというイメージを持っています。町民についても町政について関心持っていない人はあまりいないのでは、一部の人を除いては。う感じで見られている。

笠原 黒埼で、選挙の時によくわかって、嫌いなところは集落意識が強いということ。佐藤 いなかほど選挙にかけると、意気込みが強いというか、選挙が近くなると、雰囲気が悪くなる。家庭内で支持する人が違ったり、集落が二つに割れたとか。なんでそこまでやるのか。バカバカしいな、と感じる。

堀内さんと笠原さんは、すでに選挙を経験されたそうですが、投票するめやすや基本は何ですか。
堀内 ビラや新聞に書かれていることに釣られて、ですね。友だちとは話ししないし、家でも家の人は家の人、自分自身です。

うのは、プライベートな時間をつぶしてでも働けと言うけど、スパッと割り切ってる人はやる、というのが今の若い人ですね、自分も含めて。仕事なんかでもそうです。ちょっと前のかたと仕事するために生まれてきたみたいなの考え方がありますが、仕事するのはお金ももうためであって、遊びたいからであって、つまり自分のためにやっていくと思っています。

新人類と呼ばれる方はピンときますか。

どういうのを新人類と

いうのかわからない。都合のいいときは使います。

黒埼町のイメージをお聴きしたいのですが、自分のものでも、周りの人のでもかまいません。

笠原 この町に住んでいるの

なっていますが、それについてどうお考えですか。

笠原 しない方がいいと思います。理由としては、特徴のない町なんだから、合併したらなおさら存在感がなくなるのでは、ということ。あと、交通の便もよくなっているし、ここで合併するのはもったいない。

五十嵐 合併については、あんまり考えたことはないです。

佐藤 今、お母さんたちにそういうことを言っても、生きていくのに精一杯頑張っているから、観光客相手に仕事し

なっています。それにいい町なんでしょうか。

佐藤 農業が盛んな町です。観光客の皆さんに作業してもらおうとか、もちつきを体験してもらおうとかしたら、いいと思うのですが。

今、お母さんたちにそういうことを言っても、生きていくのに精一杯頑張っているから、観光客相手に仕事し

なっています。それにいい町なんでしょうか。

佐藤 農業が盛んな町です。観光客の皆さんに作業してもらおうとか、もちつきを体験してもらおうとかしたら、いいと思うのですが。

今、お母さんたちにそういうことを言っても、生きていくのに精一杯頑張っているから、観光客相手に仕事し

若者に魅力ある町は①

座談会